

## 協定校留学帰国報告書

記入日	2016 年 8 月 14 日
所属	教育学部
学年	4年
留学先大学	仁済大学
留学開始・終了時期	2015 年 9 月 ~ 2016 年 6 月 (留学開始時期 3 年次) ( 10 カ月)

### 1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
幼いころから、自分の知らない土地で暮らし、言葉も文化も違う人々と共に生活してみたいと思っていたため。そして、人生で一度しかないこの大学生活をただ何もない4年間で終わらせたくないため。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
私が副専攻で履修していた、日本語教育のカリキュラムにおいて、海外で演習を行うことができるというプログラムがあり、その演習を行うことができる協定大学の一つに仁済大学があったから。また、私が所属していた、国際交流サークルで知り合った韓国人の友人たちが話す韓国語に興味を抱き、韓国語を学びたいと思ったから。
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
韓国語テキスト、韓国語講座の動画 (you Tube)、韓国人の友人の指導 等
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうが良いことがあれば教えてください。
留学を終えた後の計画をしっかりと立てておくこと。例えば、単位は帰ってきてから焦って取ることがないようにあらかじめ、できる範囲で取得しておくこと。留学先で取得した単位がすべて変換できるものであるのか調べておくことも大切。また、就職活動で留学の経験をどのように話すことができるのかを常に頭に入れながら留学生活を送るようにすることも大事なことだと考える。
⑤ どのような保険に加入しましたか。( ) に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 ( ○ ) b. 個人の保険のみ ( ) c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ( )
⑥ 予防接種は必要でしたか。( ) に○をつけてください。
a. はい ( ) 具体的に： b. いいえ ( ○ )

## 2. 留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。

- ・韓国語 listening、writing、reading
- ・実用英会話 ・韓国語能力試験対策講座 ・韓国文化体験 ・スポーツ 等
- ・日語日文学科の日本語会話等の授業（日本語教授法演習）

週5日、1日3～4時間程度の授業。授業は自己申告制で、留学生用の履修項目から好きな授業を選んで履修することができる。韓国語の授業はレベルに合わせて3つのクラスがある。

② 授業履修の際に、注意したほうが良いことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

授業の履修取り消しをする際に、留学生には学校のホームページからアクセスして履修取り消し等を行うことができないため、留学交流課へ申し出ないといけない。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

ハングルをやっと読める程度であったため、初めはまともに会話もできず苦労したが、分かりやすい講義のおかげで、半年たった頃には日常的に使われる韓国語をある程度理解できるようになり、言葉も少しずつ話せるようになった。後期には中級クラスをスキップし、一番上の高級クラスへ自分で希望し、韓国語の向上に努めた。

## 3. 留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか

大学前は飲食店やスーパー、コンビニ、娯楽施設が立ち並んでおり、何不自由なく生活することができる。学生がほとんどであるため、治安も良い。

② 留学中はどこに住んでいましたか。

- a. 寮（○）： 何人部屋でしたか（ 2人）
- b. アパート（ ）： 何人部屋でしたか（ ）人
- c. ホームステイ（ ）： 何人部屋でしたか（ ）人
- d. その他（ ）具体的に：

③ 住環境はどうでしたか。

学校内に寮があり、管理人が24時間監視もしてくれていたため安心して生活を送ることができた。部屋は2人部屋ではあるが、十分な広さがあり、また各階にトイレとバスルームがついていたので不自由はさほどなかった。

④ 食事はどうしましたか。

- a. 大学・寮のミールプラン（ ）
- b. 主に外食（ ）

c. 自炊と外食が半々程度 ( )

d. その他 ( ○ ) 具体的に： 寮の食事と外食が半々程度

⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。

クラスメイトの留学生たちが集まるコミュニティに招待してもらい、パーティーやイベント等に積極的に参加したり、仁済大学の日本語学科の学生たちが行っているサークルのサポートをすることで交流を深めた。また、私を担当してくれたバディ（茨城大学でいう、チューター制度）が私と同じ専攻であったため、バディの友人たちとも交流を深めることができた。

⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。

二か月の休暇の内の一か月程度は、ソウルへ旅行に行ったり、現地で受ける韓国語能力試験の勉強をしたりして過ごした。残りの一か月程度は日本へ帰国。

⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

何かあったときのために、周辺の病院などをあらかじめ調べていくようにした。

⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

私は、食事のマナーについて日本とは異なる点に、初めは戸惑うことも多々あった。しかし、郷に入れば郷に従えというように、まずは彼らの習慣も真似してみるのも良いかと思う。実践してみると、感じ方も変わってくると思った。より美味しいと感じたことも、やはり少し不快だなと感じたことも日本では感じられない貴重な体験である。

#### 4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

渡航費(往復の航空運賃)	30000	円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)	80000	円
住居費(寮費)光熱費等含む(月額)	0	円
食費(月額)	15000	円
その他		円
総額(留学期間中の費用総額)	800000	円

#### 5. 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。

a. ( ) 4年で卒業予定

b. ( ○ ) 卒業は延期する予定(延長予定期間： 1年 )

② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)

私の留学中は、調度同級生のみんなが就活に取り組んでいる最中であったため、いろんな友達に連絡を取りながら、どのような様子なのか、具体的にどんな活動をしているのかなど、情報収集をできるだけ

していた。自分が就職活動をスタートさせる前に事前を知っておけば慌てずに済むと思ったため。

## 6. 留学について

### ① 留学を終えての感想を教えてください。

今まで出会ったことのない多くの国の留学生と共に生活し勉強することで、日本ではできない貴重な、多くの経験をする事ができた。また、自分が生徒として韓国語を教わりながら、先生として日本語教授法演習を行うという経験ができたおかげで、現地でしか感じられないであろう多くの“新たな発見”に出会う事ができた。こんな機会を与え、支えてくれた両親はもちろん、先生方にもとても感謝の気持ちでいっぱいである。

### ② 留学して、何が変わったと思いますか。

もともと海外への関心はある方ではあったが、より広い世界へ飛び出したい気持ちが高まったように感じる。様々な国の人々との交流を通じて、今まで想像もしていなかったことが自分の知らない世界で起きていることに衝撃を受けた。今までは今回の留学以外での、海外に出るということは単に旅行でしかなかったが、実際に海外の人々と話していく中で、それぞれの国の社会、政治、宗教へも目を向けなければならぬ、と感じるようになった。彼らの国へ行き、自分の目で見て、肌で感じ、実態を知りたいと思った。自分が韓国で感じたように、メディアでは知ることができない真実がそこには必ずある！

### ③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

チャンスがあるなら考える前に行動に移すこと！そして、韓国に留学するなら、あまり神経質になりすぎないこと！やはりマナーで気にかかることは多々あるが、いちいち気にしていたらキリがないので、大きな器で接することが大切！